

火の始末

人に頼るな

まかせるな!

市 報 た か は ぎ

才 99 号

40 年 12 月 10 日 発行

発行 高 萩 市 役 所
編集 秘 書 企 画 課
印刷 藤 枝 印 刷 所

楽しいお正月をむかえるために

思い出多かった1965年もあとわずか、しわすの町は買物客でにぎわしいお正月はもうそこまで、といったきよう、このごろです。しかし油断大敵、ちよつとした心のスキに災難はおこるもの、じゆうぶん心しましょう。恒例の歳末たすけあい運動がはじまりましたが、みんなで明るいお正月を迎えられるよう、おたがいの善意を寄せあいたいものです。

社会の谷間に愛の手を

歳末たすけあい

う、というのがこの運動の趣旨です。

ことしの市の目標額は三十万円です。各組内に「歳末助け合い寄附芳名簿」を配布しますの

でよろしくご協力下さい。

みなさんよりご寄附をいただいたお金は十六日ごろまでに市福祉事務所社会係へお届下さい

みんなですけよう



歳末たすけあい運動
(12月1日～12月25日)

暮れの生活を

手際よく

「しわす」は一年のしめくりと、新しい年との折りの月です。暮れだからといって、やたらに忙しうござず、家族みんなの予定と家事計画表をつくって計画的にすすめましょう。お掃除は何日にも分け少しづつしましょう。家計簿の集計をすつかりすませ、新年の計画をたてましょう。

新年名刺交換会

1月1日午前10時 市役所大会議室
受付は 27日まで

昭和41年の新春を祝い新年名刺交換会を恒例により1月1日開きます。市の発展とお互いの健康を祝し、親睦を深めるためにぜひご出席下さい。ご出席の方は300円を持参のうえ27日までに秘書企画課までおいで下さい。なお出席には名簿をお渡しします。

贈つて喜ばれる

「たばこ」

年末、年始の贈答用にはぜひ「たばこ」をご利用下さい。各たばこ店では美しい化粧箱を準備し、無料でサービスしております。

ご利用下さいれば配達もします、なお「たばこ」から学校、道路、橋等が生まれ出ておりますことは、皆さんご承知のことと思います。たばこ消費税(一本四二銭、買ったところの市町村に入る)として年間約二千三百万円が市に納入されております。

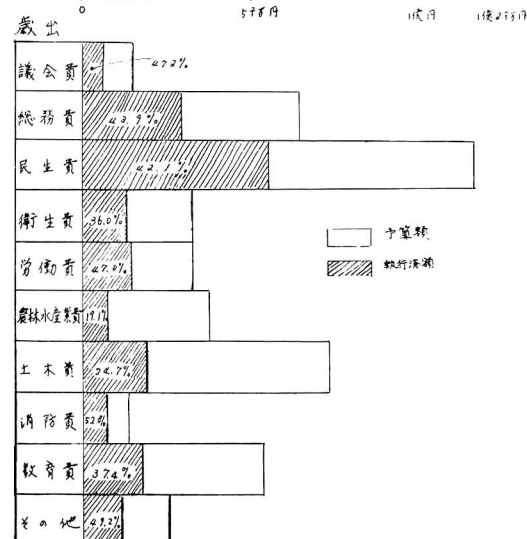
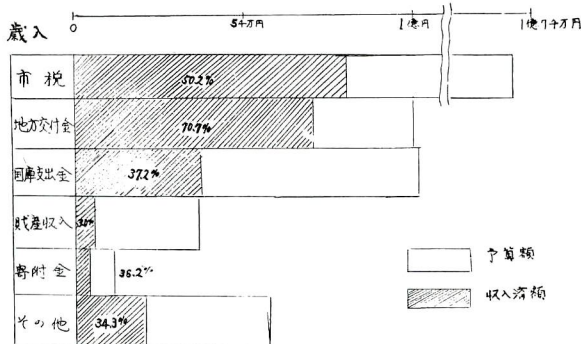
「たばこ」はぜひ地元のため、たばこ屋さんから買いましょう。(高萩専売公社)

予算現額 470.627千円

市の台所はこうなっています

(昭和40年4月から9月まで)

財政事情の公表とは、市財政の内容を定期的に市民のみなさんにお知らせすることになっております。以下は市の財政のあらましです。



「財政事情の公表」というと大変むずかしく聞こえますが、みなさんの家計簿と同じく、入ってきたお金と支払ったお金、そして財産や、借金はどのくらいあるかということを高萩市という大きな家庭の家計簿を家族である市民のみなさんにお知らせすることです。予算四億七千六十二万七千円

七千六十二万七千円になっています。追加になったのは、最初に見込めなかった経費や、新しく必要になった経費や補助金などが決まったためです。収入が支出を上回る九月末現在の収入と支出の割り合いをみてみますと予算額に対して収入は四十六・二%、支出は三十七・六%で収入が支出を上回っています。これはやりくりがたいへんじょうずといえます。建設事業はこれから支出はまだ三十七%です。昭和四十年の一般会計予算は四億三千七百七十五千円でスタートしました。その後、二回ほど予算が追加され、九月末現在で四億

市税は50%が納入済み
才入予算のうち、市税の予算額は一億五千七百八千円でしたが、その後四百五十二万六千円が追加されて一億六千二百二十六万四千円になりました。これは歳入予算の三十四・五%を占め、九月三十日現在の収入済額は八千四百九十九万五千円、予算額の五〇・二%になっております。市税の内訳は市民税が三千三百七十二万八千円(四十五・四%)固定資産税八千四百一十四万

これだけある市の財産

土地	358.851.67㎡
山林	83.42ha
有価証券	40万円
基金	75万2千円
車輛	14台
消防自動車	5台
可搬動力ポンプ	16台
庁舎	1878.57㎡
消防施設	3212.03㎡
学校	25.893.7㎡
公営住宅(230戸)	7059.83㎡

科目	予算現額	収入済額	収入歩合
市民税	33.728円	15.327円	45.4%
固定資産税	81.141	43.732	53.8
軽自動車税	2.121	2.347	110.6
たばこ消費税	20.400	8.813	43.2
電気ガス税	13.000	5.477	42.1
鉱産税	4.476	1.424	31.8
木材引取税	2.835	1.775	62.6
都市計画税	4.563	2.600	56.9
計	162.264	81.495	50.2

市の借金は1億4473万円

市営住宅を建てたり、学校を建てたりする費用を一度に市の収入から支払うとほかの事業ができなくなってしまうので国や銀行からお金を借りて、長い間に返していきたいと思います。この市の借金は現在教育関係が一番多く、八千四百余万円、次に庁舎を建設したときの借金二千三百余万円、その他公営住宅、土木、消防庁舎などを建築したときの借金が非常に利率は非常に低率であります。これは市民ひとりあたりの借金四百五十円になります。一世代あたりでは一万八千九百七十八円になります。



39年にはこんなしごとをしました

- ◎市民のみなさんのために自転車置場を庁舎内に新設しました。
- ◎高萩劇場を買入れて公会堂として利用するために五〇五万円を投じ、十月一日から利用を始めました。
- ◎小型四輪車二台を買ってゴミの収集を早くすることにつとめました。
- ◎農林関係においてはへき地の電気導入資金として一三五万七千円、草地改良事業に三百万円を投じ用水路工事の改良に百万円をかけて農林業の近代化につとめました。
- ◎道路補修工事に九八一万円をかけて道路の整備につとめました、又橋の架替工事に二四一万円投じました。失対事業費として道路舗装その他の工事に二千八百六十七万円を投じました。
- ◎駒木原に市営住宅二十戸を建設しました
- ◎消防庁舎の建設とポンプ車一台を購入し常設消防署への一步をふみだしました。
- ◎下君田小学校を増築し、松岡小に給食室をつくりました。工業高校の建設負担金として一千七十一万円を納めました。

昭和39年度歳入歳出決算額一覧表（一般会計）

歳 入

番号	科 目	予算額	決算額	予算対比
		円	円	%
1	市 税	151,748,000	156,784,028	103.31
2	地方交付税	97,010,000	97,010,000	100.00
3	分担金及び負担金	1,108,000	1,260,270	113.74
4	使用料及び手数料	9,969,000	9,973,940	100.04
5	国庫支出金	91,370,000	89,973,949	98.39
6	県支出金	6,538,000	6,175,311	94.45
7	財産収入	13,935,000	7,296,880	52.36
8	寄附金	3,544,000	3,163,374	89.25
9	繰入金	1,126,000	1,126,855	100.07
10	繰越金	4,423,000	4,423,906	100.02
11	諸収入	15,190,000	13,662,149	89.94
12	市 債	16,600,000	12,350,000	74.39
	計	412,561,000	403,130,662	97.71

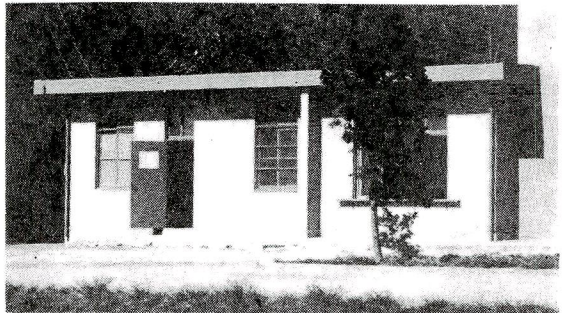
歳 出

番号	科 目	予算額	決算額	予算対比
		円	円	%
1	会 議 費	12,897,736	12,863,104	99.73
4	総 務 費	72,817,850	71,075,194	97.60
3	民 生 費	103,320,000	102,404,757	99.11
4	衛 生 費	19,651,490	18,526,056	94.27
5	労 働 費	30,422,000	28,731,173	94.44
6	農林水産業費	36,007,000	29,574,809	82.13
7	商 工 費	3,095,118	3,013,743	97.37
8	土 木 費	41,692,000	39,773,513	95.39
9	消 防 費	17,034,040	16,361,897	96.05
10	教 育 費	58,366,774	56,926,594	97.53
11	公 債 費	15,171,000	14,620,573	96.37
12	予 備 費	514,992	—	—
13	災 害 復 旧 費	1,571,000	1,400,757	89.16
	計	412,561,000	395,272,170	95.80

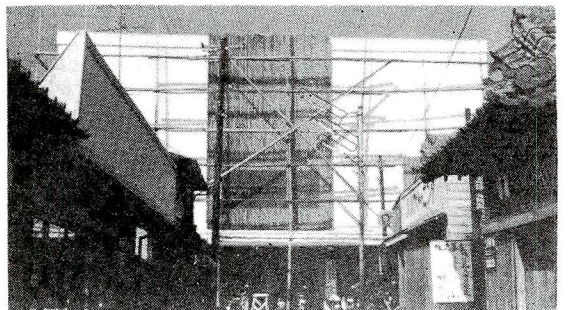
歳入歳出差引残金 7,858,492 翌年度繰越



駒木原に市営住宅20戸建設



松岡小学校の給食室



高萩劇場を改築した市公会堂

欧米を旅して【五】

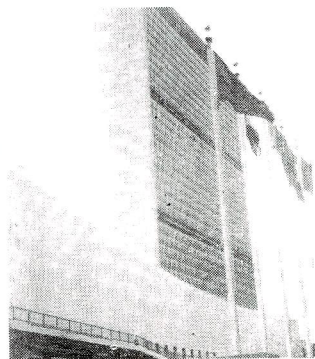
市長 安村 篤

世界の首都、アメリカ第一の都市ニューヨーク

ワシントンを午後出発、一時間でニューヨークに着いた。空港よりバスで市内に入った、途中平たんで見渡す限りの耕地で三々五々と農夫の耕す姿が見える。街に着くとさすがにアメリカの都会、ハドソン川を隔てて中央に聳えるビル街は実に見事である。ニューヨークは一六一四年オランダ西ドイツ会社がマンハッタンに貿易の拠点を置き、ニュー・アムステルダムと命名したことに始まり、一方植民地拡大を企てたイギリスは一六六四年軍隊をさしむけて同島を占領し、当時の国王の弟ヨーク公にちなんでニューヨークと名づけられた。

立並ぶ高層建築、三七五メートルのエンパイヤーステイトビル

ニューヨークでは市役所訪問はやめ、まずエンパイヤーステイトビルに登ったが、エレベーターは五段階になっている。私は四段階まで乗り替えて登った。このビルは一九三一年当時の州知事スミス氏が四百万ドルを投じて建てたビルで、高さ三七五米、百二階となっており、せん端にある六〇米のテレビ塔は、ニューヨークの全テレビ会社が利用している。この四段階のところには展望台があり、全市を一望の中におさめることができる。脚下に聳ゆるビル群は雄を並べたことく直立している、はるかに見ゆる街並は地平線まで続き、霞んではいる、自動車の流れは蟻のはうように何キロも続いて見える、ニューヨークは高層ビルの街で、七〇階、四〇階のビルが無数に立ち並んでいる。



ニューヨークの国連本町

アメリカにも乞食がいる 私達はアメリカの良面をみようと、プロデューサーへ出

万国旗が整然と建ち並ぶ国連本部

私共の見逃がしてならないのは国連本部がある。本部の前には万国旗が整然と建ち並び、ひととひとがえつて入ると、大会議場は円型をなし、抽選によつて席順が決まる。わが国などは最もよい席順をとつていると聞く、その他多数の国会議室や、売店等が無数にあり、この国連本部により世界の平和が保たれている。

た、この辺一帯は乞食が非常に多く社会保障制度を調査したが聞くところによると、若い者からなまけている者はこの国でもやつぱり乞食となる、法を無視し、年金もかけずにいる者があるといふ。しかし救世軍により食物だけはあたえているとの事。

社会保障制度の運用を誤るな！ わが国なども社会保障制度が現在のように発達しなかつた時は、たくさん乞食がいた、少しでも餓になくものない様にしたいものである。しかしながらこの法の運用を誤ると市民を造ることになりかねない。黒人街に行けばなかく、立派な店舗を構えている者もある、チャイナ、タウンの如く数万人の人々が市街をなしている、その反面、スラム街には、朝の十時頃には自由労働者がアブレ、あちらに二千、こちらに三千人と、ぶらぶらむねをなしている、東京の山谷、大阪の釜ヶ崎の様な、悪の温床地帯ともいわれ犯罪者の多くはこの街より出るといふ。

六年フランスより合衆国に寄贈されたもので、高さ約五〇米、一四二の支柱の上にたつこの女神像の内部には一六八段のらせん状階段が設けられ頭部の展望台まで登ることが出来る、川の中に台場を築きそこに、この女神を祭りあり足を鎮



(写真は自由の女神)

でつないである。アメリカはこの鎖をたちきつて独立したという象徴を形どつたといわれている。

世界博覧会で人気を呼ぶハウスオブジャパン

折柄ニューヨークでは世界博覧会が開かれていた日本の会場には小は時計、カメラ、トランジスター、ラジオ、大はあらゆる機械が並べあり、出品物は世界いづれの国にも劣るものではない、吾国産業の威力を遺憾なく發揮している。

会場は広大で二日では観覧出来るものではない、場内をカートに乗って廻つた、いづれの国も自国製品のPRにつとめ生産の増強と繁栄のために闘つていた。いよいよこれでアメリカの主要都市も訪問を終つた行政は各州によつてちがいはあるが、殆んど変りはない、決して日本の行政が優れていとは思われなかつた。

旅行中一番困つたチップ 私がアメリカ旅行中、一番困つたことはチップである。自動車のついた時、料金を払つた外にチップを渡す、食事の場合もボーイにいちいちチップを払う、まことに厄介千万である。物をかう時は代金の外に税金を別に支払ふことなどたいへん不自由であつた。

いよいよ十月六日イギリスのグラスゴーへ向つて出発した。

訂正のお知らせ

○先月号の火災予防週間のお知らせ記事のなかから、救急業務は「高秋警察署の一〇番」の一〇番の記事を掲載しましたが救急業務は署では行なつておりませんので訂正します。